

# 総合評価方式の改正概要について

平成 30 年 3 月 福島県入札監理課

福島県では平成 30 年 4 月 1 日以降に入札公告を行うものから総合評価方式に関する取扱いを下記のとおり一部見直すこととしましたのでお知らせします。

## 1 「地域密着型」の新設について 【工事関係】

地域に根ざした企業が持続的に地域インフラの維持管理等を行えるよう、例えば、道路・河川の維持修繕など、比較的少額の一般土木・舗装工事を対象として、地域貢献の評価に重点を置いた類型「地域密着型」を新設します。

地域密着型（平成 30 年 4 月以降）													
1)対象金額	3 千万円未満												
2)対象発注種別	一般土木工事及び舗装工事												
3)評価項目・配点	<table border="1"><thead><tr><th>主な評価項目</th><th>地域密着型</th><th>(参考) 特別簡易型</th></tr></thead><tbody><tr><td>入札参加者の所在地</td><td>最大 5.00 点</td><td>最大 3.00 点</td></tr><tr><td>ボランティア活動</td><td>1.25 点</td><td>0.50 点</td></tr><tr><td>加算点合計</td><td>22.00 点</td><td>19.25 点</td></tr></tbody></table>	主な評価項目	地域密着型	(参考) 特別簡易型	入札参加者の所在地	最大 5.00 点	最大 3.00 点	ボランティア活動	1.25 点	0.50 点	加算点合計	22.00 点	19.25 点
	主な評価項目	地域密着型	(参考) 特別簡易型										
	入札参加者の所在地	最大 5.00 点	最大 3.00 点										
	ボランティア活動	1.25 点	0.50 点										
加算点合計	22.00 点	19.25 点											
※詳細は、別記 1 参照													
4)主な評価基準等	<ul style="list-style-type: none"><li>同種・類似工事は、工種の指定のみとし、施工数量及び指定金額は定めない。</li><li>「ボランティア活動」及び「選択項目」は、同一土木事務所管内業者のみを評価対象とする。</li><li>上記 1)2)の要件に該当する場合であっても、特殊な工法を要する場合等は、特別簡易型又は価格競争も選択可とする。</li></ul>												

## 2 「復旧型」の同種・類似工事について 【工事関係】

災害復旧工事は、基本的に原形復旧で工種が少なく、過去の実績における施工数量や金額の差異が品質へ及ぼす影響は小さいと考えられます。

よって、復旧型の同種・類似工事は、工種の指定のみとし、施工数量及び指定金額は定めないことを基本とします。

### 3 「復興型」の対象金額について 【工事関係】

復興型の入札公告期間については、最大5日間短縮して12日以上に出来ますが、同じ津波被災地復興工事であっても5千万円以上1億円未満の工事については、これまで、復興型が適用できず特別簡易型が適用され、入札公告期間は17日以上要していました。

よって、入札公告期間の整合を図るため、復興型の対象金額を見直します。

	類型	改正後（平成30年4月以降）	現行（平成30年3月まで）
対象金額	復興型	5千万円以上～5億円未満	1億円以上～5億円未満

### 4 評価項目「品質確保等の確実性」の新設について 【工事関係】

競争の激化により低入札調査基準価格を下回る応札が増加しており、品質低下や下請けへのしわ寄せ等が懸念されます。

よって、ダンピング対策を強化するため、評価項目「品質確保等の確実性」を新設します。

	品質確保等の確実性（平成30年4月以降）
1) 評価対象	低入札調査基準価格以上で応札した者
2) 配点	7点（全ての類型）【別記1参照】

### 5 「企業の地域社会に対する貢献度」の配点の見直しについて

#### (1) 「入札参加者の所在地」【工事関係】

地域に精通した企業による工事の品質確保を期待するとともに、地元建設業の健全な発展を促すため、新たに工事箇所と同一の土木事務所管内にある企業に対して中位点を設け、併せて上位点、下位点の配点を一部見直します。

		改正後（平成30年4月以降）			現行（平成30年3月まで）	
		上位点	中位点	下位点	上位点	下位点
地域要件	管内	同一市町村内	土木事務所管内	二	同一市町村内	土木事務所管内
	隣接3管内			建設事務所管内		建設事務所管内
	県内			県内		県内
	全国					
配点	標準型	3.0点	2.0点	0.5点	3.0点	2.0点
	簡易型	3.0点	2.0点	0.5点	3.0点	2.0点
	特別簡易型	3.0点	2.0点	0.5点	1.5点	0.5点
	地域密着型	5.0点	4.0点	0.5点	—	—
	復旧型	3.0点	2.0点	0.5点	1.5点	0.5点

## (2)「消防団継続加入」【工事、測量等委託業務 共通】

これまででは、入札参加者と加入消防団が、ともに地域要件の対象地域に所在する場合に評価対象としていましたが、地域貢献をよりの確に評価する観点から、入札参加者の所在地にかかわらず、加入消防団の所在地のみにより評価することとします。

また、消防団加入を推進するとともに、工事箇所と同一土木事務所管内への地域貢献を重視するため、評価対象及び配点を下記のとおり見直します。

### 【工事】

		改正後（平成 30 年 4 月以降）		現行（平成 30 年 3 月まで）
		二		評価対象となる入札参加者の所在地 及び 評価対象となる加入消防団の所在地
		上位点	下位点	
地域要件	管内	土木事務所管内	建設事務所管内	土木事務所管内
	隣接 3 管内			建設事務所管内
	県内			建設事務所管内
	全国	県内	二	県内
配点	標準型	1.0 点	0.5 点	1.0 点
	簡易型	1.0 点	0.5 点	1.0 点
	特別簡易型	0.5 点	0.25 点	0.5 点
	地域密着型	0.5 点	0.25 点	—
	復旧型	0.5 点	0.25 点	0.5 点

### 【測量等委託業務】

		改正後（平成 30 年 4 月以降）		現行（平成 30 年 3 月まで）
		一		評価対象となる入札参加者の所在地 及び 評価対象となる加入消防団の所在地
		上位点	下位点	
地域要件	管内	土木事務所管内	建設事務所管内	土木事務所管内
	隣接する 複数管内			建設事務所管内
	県内			建設事務所管内
	全国	県内	—	県内
配点	標準型	1.0 点	0.5 点	1.0 点
	簡易型提案型			
	簡易型技術者型			

## 6 「施工計画の適切性（様式第9号）」について 【工事関係】

### (1) 様式及び評価項目の見直し

標準型が様式第9号（その1～その4）、簡易型が様式第9号（その1～その2）により評価しておりましたが、手続きの簡素化を図るため、評価項目を一部見直し、標準型・簡易型とも様式第9号（その1～その2）に統一します。また、記入枠の大きさや最大行数など、記載上の留意事項を再整理します。【別記2参照】

### (2) 評価項目の公表

評価項目は、これまで工程計画や各種管理計画等の大項目のみ公表しておりましたが、技術力の適切な評価及び評価の透明性を確保するため、より具体的な評価項目として、中項目を入札公告時の総合評価点評価基準で公表します。

現行（平成30年3月まで）	改正後（平成30年4月以降）
大項目	中項目
1. 工程計画	(1) 主要工種 (2) 工程順序 等
2. 工程管理計画	(1) 工程管理手法 (2) 工程遅延の防止及び対応策 等
3. 品質管理計画及び出来形管理計画	(1) 現地の立地条件に応じた品質管理計画 (2) 主要工種の品質管理 等
4. 安全管理計画	(1) 工事の施工に係る安全管理体制 (2) 第三者に対する安全管理 等
5. 環境配慮	(1) 周辺住環境への対策 (2) 周辺自然環境への配慮 等
6. 施工上の工夫（環境配慮を除く）	(1) 主たる工種等の施工に関する工夫 等

## 7 「技術提案（様式第10号）」の様式の見直しについて 【工事関係】

記入枠の大きさや最大行数など、記載上の留意事項を再整理します。【別記3参照】

## 8 「業務計画の実施方針（様式第9号）」の様式の見直しについて【測量等委託業務関係】

記入枠の大きさなど、記載上の留意事項を再整理します。【別記4参照】

## 9 事後確認資料の見直しについて 【工事関係】

「品質管理能力」及び「環境への配慮」の事後確認資料は、ISO 認証書の写しとしておりましたが、経営事項審査結果で確認できるため、提出不要とします。

## 10 その他 【工事、測量等委託業務 共通】

上記以外にも運用の改善を図るため「総合評価点評価基準」、「様式関係記載留意事項」、「様式」、「手引き」、「Q & A」等の一部見直しを行っております。

必ず見直し後の資料を確認願います。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/O1115c/nyusatsu-7.html>

## 11 適用年月日 【工事関係】

平成30年4月1日以降に入札公告する案件から適用します。



工事番号・工事名

会社名

1 工程計画														
主要工種	平成 年度													備考
	年度 月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	

<様式第9号(その1)に関する記載留意事項>

① あらかじめ指定した枚数と異なる技術審査書又は用紙サイズの異なる技術審査書については、異なる箇所が様式の一部分であっても、技術審査書の全てについて評価しません。(様式第9号(その1~その2)を0点とします。)

② 様式の外枠をこの大きさよりも広げた場合、技術審査書の全てについて評価しません。(様式第9号(その1~その2)を0点とします。)

③ 枠外の標題等を削除した場合、評価しません。(様式第9号(その1)を0点とします。)

④ 「1 工程計画」内の文字が判読できない場合、該当する評価項目は評価しません。

様式第 9 号 (その 2) (第 7 条関係)

## 技術審査書 (各種管理計画、環境配慮、施工上の工夫)

【 記載の仕方 総合評価方式様式関係記載留意事項 § 6 】

工事番号・工事名

会社名

1 工程管理計画・2 品質管理計画及び出来形管理計画・3 安全管理計画・4 環境配慮・5 施工上の工夫 (環境配慮を除く)

※記載は、最大 39 行とする。

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39

### <様式第 9 号 (その 2) に関する記載留意事項>

- ① あらかじめ指定した枚数と異なる技術審査書又は用紙サイズの異なる技術審査書については、異なる箇所が様式の一部分であっても、技術審査書の全てについて評価しません。(様式第 9 号 (その 1～その 2) を 0 点とします。)
- ② 様式の外枠をこの大きさよりも広げた場合は、評価しません。(様式第 9 号 (その 1～その 2) を 0 点とします。)
- ③ 行数が 39 行を超えていた場合、技術審査書の全てについて評価しません。(様式第 9 号 (その 1～その 2) を 0 点とします。)
- ④ 文字の大きさが、許容最小文字の大きさよりも小さい場合は、様式の一部であっても技術審査書の全てについて評価しません。(様式第 9 号 (その 1～その 2) を 0 点とします。)
- ⑤ 枠外の標題等 (許容最小文字の大きさの見本、行数を含む) を削除した場合、評価しません。(様式第 9 号 (その 2) を 0 点とします。)



様式第10号 (第7条関係)

〇〇に関する技術提案

【 記載の仕方 総合評価方式様式関係記載留意事項 § 7 】

工事番号・工事名

会社名

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58

1 技術提案事項 (具体的な数値設定をする場合はその値も記載)

2  
3  
4 2 具体的な施工計画内容  
5 (略図、提案理由、施工実績等について記入する)  
6 (工程表、工程・品質・出来形・安全管理計画等については、様式第9号に記入する)  
7  
8

9 3 利用条件  
10 (排他的権利を含む提案である場合の利用条件、留意事項を記入する)  
11 (新たに遵守しなければならない関係諸法令とその対応について記入する)  
12  
13

<様式第10号に関する記載留意事項>  
以下に該当する場合、当該技術提案を0点とします。  
① あらかじめ指定した枚数と異なる技術提案書又は用紙サイズの異なる技術提案書の場合。  
② 様式の外枠をこの大きさよりも広げた場合。  
③ 行数が58行を超えていた場合。  
④ 文字の大きさが、様式の一部であっても、許容最小文字の大きさよりも小さい場合。  
⑤ 枠外の標題等 (許容最小文字の大きさの見本、行数を含む) を削除した場合。

様式第 9 号 (その 1) (第 6 条関係) 技術審査書 (実施手順) (標準型) 【 記載の仕方 測量等委託業務総合評価方式様式関係記載留意事項 § 6 】  
 委託業務番号・委託業務名 \_\_\_\_\_ 会社名 \_\_\_\_\_

<p>1 業務実施フロー (評価項目「業務実施手順」)</p> <p>【記載例】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 現 地 調 査                  ↓                  地域 (地形・環境) 特性の整理             </div>	<p>2 業務実施手順、工程管理上の留意事項 (評価項目「業務実施手順」)</p> <p>【記載例】</p> <p>(1) 現地調査                  ① 地域特性の把握について</p> <p>(2) 関係文献整理</p>
<p>&lt;様式第 9 号 (その 1) に関する記載留意事項&gt;</p> <p>以下に該当する場合、当該技術審査書について評価しません。(様式第 9 号 (その 1) を 0 点とします。)</p> <p>① あらかじめ指定した枚数と異なる技術審査書又は用紙サイズの異なる技術審査書の場合</p> <p>② 様式の外枠をこの大きさよりも広げた場合</p> <p>③ 枠外の標題等 (許容最小文字の大きさの見本を含む) を削除した場合</p> <p>なお、「3 工程計画」内の文字が判読できない場合は、該当する評価項目のみ評価しません。</p>	

3 工程計画 (評価項目「工程計画の妥当性」)

年度 月 主要項目	平成 年度												備 考	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		

様式第9号(その2) (第6条関係) 技術審査書(業務計画書)(標準型) 【記載の仕方 測量等委託業務総合評価方式様式関係記載留意事項 §6】  
 委託業務番号・委託業務名 \_\_\_\_\_ 会社名 \_\_\_\_\_

<p>1 業務に係る地形、環境、地域特性等の与条件の把握状況、確認方法、課題及びその解決方法(評価項目「地域特性等の把握状況」)</p> <p>(・ 記載事項に対応する技術基準、資料名(右欄への記載事項)が番号等で判るように記載すること。)</p> <p>【記載例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大規模な道路改築事業であり、地形の改変が大きいことから、あらかじめ<u>希少種</u><sup>(1)</sup>の有無について確認する。</li> </ul>	<p>3 業務に利用する技術基準、資料名                  なお、下記については省略すること。                  (評価項目「技術基準、資料」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事執行権者が記載</li> <li>〃</li> </ul> <p>・ 1、2の記載内容に必要な技術基準、資料名を10件以内記載する。                  ・ 記載事項が左の1、2のどの部分に係るか番号等を明示し明確に記載すること</p>
<p>&lt;様式第9号(その2)に関する記載留意事項&gt;</p> <p>2 評価テーマ</p> <p>以下に該当する場合、当該技術審査書について評価しません。(様式第9号(その2)を0点とします。)</p> <p>(・ 記載事項)</p> <p>① あらかじめ指定した枚数と異なる技術審査書又は用紙サイズの異なる技術審査書の場合</p> <p>【記載例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様式の外枠をこの大きさよりも広げた場合</li> <li>枠外の標題等(許容最小文字の大きさの見本を含む)を削除した場合</li> </ul>	
<p>4 同種・類似業務に関する企業実績の内、当該業務の評価テーマに類似した実績(業務名、場所、内容)(評価項目「実現性」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様式6号に記載した業務の内、特に当該業務の評価テーマに類似した業務実績(1件)について記載する。</li> <li>様式6号の概要より詳しく記載すること。</li> </ul>	

※ 「4 同種・類似業務に関する企業実績の内、当該業務の評価テーマに類似した実績」について、関連資料の提示を求める場合がある。その場合は、入札執行権者から連絡があつてから指定期日までに提出すること。

様式第9号(その3) (第6条関係) 技術審査書(実施手順)(簡易型提案型)【記載の仕方 測量等委託業務総合評価方式様式関係記載留意事項 §6】  
委託業務番号・委託業務名 会社名

<p>1 業務実施フロー (評価項目「業務実施手順」)</p> <p>【記載例】</p> <p>現 地 調 査</p> <p>↓</p> <p>地域(地形・環境)特性の整理</p>	<p>2 業務実施手順、工程管理上の留意事項 (評価項目「業務実施手順」)</p> <p>【記載例】</p> <p>(1) 現地調査</p> <p>① 地域特性の把握について</p>
<p>&lt;様式第9号(その3)に関する記載留意事項&gt;</p> <p>以下に該当する場合、当該技術審査書について評価しません。(様式第9号(その3)を0点とします。)</p> <p>① あらかじめ指定した枚数と異なる技術審査書又は用紙サイズの異なる技術審査書の場合</p> <p>② 様式の外枠をこの大きさよりも広げた場合</p> <p>③ 枠外の標題等(許容最小文字の大きさの見本を含む)を削除した場合</p>	